

科目名	ドイツ語	英語科目名	German
開講年度・学期	平成22年度・通年	対象学科・専攻・学年	4年 全学科
授業形態	講義・演習	必修 or 選択	必修
単位数	2単位	単位種類	履修単位 (30時間)
担当教員	佐藤千裕 (非常勤講師)	居室 (もしくは所属)	管理棟1階 非常勤講師室
電話		E-mail	chihiro-zucker@nifty.com
授業の達成目標			
1. ドイツ語の基本的なコミュニケーション能力を身につける。 2. ドイツ語圏の社会・文化事情に触れる。			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
1~2. 授業中の口問口答・口答試験・筆記(定期)試験における設定水準で評価する。			
評価方法			
評価は以下の平均によって行う。 1. 授業中の口問口答・および口答試験(50%) 2. 定期試験(50%)			
授業内容			
Lektion 1 挨拶と互いの紹介 Lektion 2 紹介 Lektion 3 友達の紹介 Lektion 4 部屋・持ち物に関する表現 前期中間試験 Lektion 5 持ち物・家族に関する表現 Lektion 6 誕生日・贈物に関する表現 Lektion 7 買い物に関する表現 前期期末試験 Lektion 8 日常の行動・学生生活に関する表現 Lektion 9 街・道案内に関する表現 Lektion 10 週末の予定に関する表現 Lektion 11 予定に関する表現 後期中間試験 Lektion 12 予約に関する表現 Lektion 13 一日の行動に関する表現 Lektion 14 過去の行動に関する表現 Lektion 15 ドイツ語の副文、関係代名詞 後期期末試験			
キーワード	コミュニケーション、発信、自己表現		
教科書	近藤 弘・小林 Gerlinde・新倉真矢子・松尾博史 共著 Dialog ドイツ語へのキックオフ VER.5 郁文堂		
参考書	特になし		
小山高専の教育方針①~⑥との対応	⑥		
技術者教育プログラムの学習・教育目標			
(D-1) 言語の知識を習得すると同時に、語学力や会話力を身につける。 (E-1) 外国の文化や価値観について知り、国際性を身につける。			
JABEE 基準1の(1)との関係	(a) (f)		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	3年次までの英語		
現学年の関連科目	英語		
次年度以降の関連科目			
連絡事項			
1. 「習うより慣れよ」 失敗を恐れずとにかく声を出すこと、ひたすら声を出すこと！ 積極的な授業参加が大前提です。 2. ドイツ語の音に慣れるためにも付属のCDを聞きましょう。 3. 試験は年4回の定期試験の他、授業中に聞き取り・口答試験を行います。			
シラバス作成年月日 : 平成22年3月1日			